



H412 - 水生生物に有害であり、長期的な影響を与えます。

#### 注意事項

P102 - 子供の手の届かないところに保管してください。  
P261 - 粉塵/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないでください。  
P273 - 環境への放出を避けてください。  
P280 - 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護マスクを着用してください。  
P305 + P354 + P338 - 眼に入った場合：直ちに水で数分間洗い流してください。  
コンタクトレンズを装着していて、容易に外せる場合は、外して洗浄を続けてください。  
P317 - 病院等で医療援助を受けてください。

#### 主成分

炭酸ナトリウム

#### 2.3. その他の危険性

### 3. 原材料の組成/原材料に関する情報

#### 3.1. 物質

非適用

#### 3.2. 混合物

製剤の化学的性質

化学名	CAS No	重量%
炭酸ナトリウム	497-19-8	70 - 80
ドデシルベンゼンスルホン酸ナトリウム	25155-30-0	5 - 10
ジクロロイソシアヌル酸ナトリウム二水和物	51580-86-0	2 - 5
エトキシ化プロポキシ化アルコール(C=6~10)	68987-81-5	1 - 2

### 4. 応急措置

#### 4.1. 応急措置の解説

##### 眼に入った場合

直ちに多量の水で洗い流してください。コンタクトレンズをしている場合は外して、少なくとも15分間洗い流し続けてください。直ちに医師の診察を受けてください。

##### 皮膚に付着した場合

直ちに多量の水で少なくとも15分間洗い流してください。医師の診察を受けてください。

##### 飲み込んだ場合

口内を水で洗浄し、適切な量の水を飲んでください。無理にはかせないでください。直ちに医師の診察を受けてください。意識のない人に口から物を与えることは絶対にしないでください。

##### 吸入した場合

新鮮な空気のある場所へ移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させてください。必要に応じて酸素補給または人工呼吸を施してください。症状が続く場合は、医師に連絡してください。

#### 4.2. 急性と遅発型両方の最も重要な症状と影響

##### 急性の影響

これまでに実績ならびに寄せられた情報によれば、指定通りに使用して、取り扱い限り、本製品による有害な影響はありません。

##### 遅延型の影響

知見なし

##### 過剰ばく露の影響

知見なし

##### 最も重要な症状と影響

これまでに実績ならびに寄せられた情報によれば、指定通りに使用して、取り扱い限り、本製品による有害な影響はありません。

#### 4.3. 直ちに医療的な対応や特別の治療を受ける必要性の指示

##### 医師への指示

症状に基づいて治療してください。

### 5. 消化手段

#### 5.1. 消火剤

##### 適切な消火剤

現地の状況と周囲の環境に合った消火剤を使用してください。

##### 安全上の理由から、使用してはならない消火剤

なし

#### 5.2. 物質や混合物によって生じる固有の危険性

##### 化学薬品によって生じる固有の危険性

この製品は目、皮膚、粘膜に火傷を引き起こします。

### 5.3. 消防士への助言 消防士の保護具と注意事項

いかなる火災時でも、自給式圧力呼吸装置（国家検定合格品）と完全装備の保護具を着用してください。

## 6. 漏出時の措置

### 6.1. 人身に関する注意事項、保護具、緊急時の対応

#### 人身に関する注意事項

皮膚、目、衣類との接触を避けてください。粉塵／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーの吸入を避けてください。個人用保護具を使用してください。粉塵の発生を避けてください。

#### その他の情報

詳細は第12節を参照してください。

### 6.2. 環境に対する注意事項

新たな漏れや流出を防止する上で、安全上の問題が無ければ、防止措置を講じてください。

### 6.3. 封じ込めと掃除のための処方と材料

広がらないように、堰き止めて不活性吸収材で吸い取ってください。排水溝に流れ込まないように注意してください。吸い取った後の吸収剤は適切な密閉容器に入れて廃棄してください。

### 6.4. その他参照すべき節

詳細については第12節を参照してください。個人の保護については第8節を参照してください。処分場の注意については、第13節を参照してください。

## 7. 取り扱いと貯蔵

### 7.1. 安全な取り扱いに関する注意事項

#### 取り扱い

希釈する際は、必ず必要量の製品を水に溶かしてください。絶対に水を製品容器に加えて希釈しないでください。皮膚、目、衣類との接触を避けてください。粉塵／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないでください。本製品を使用する際は、飲食または喫煙をしないでください。十分な換気を確保してください。個人用保護具を着用してください。

#### 衛生一般の注意事項

適切な産業衛生および安全基準に従って取り扱ってください。本製品を使用する際は、飲食または喫煙をしないでください。取り扱った後は、手をよく洗ってください。皮膚、目、衣類との接触を避けてください。

### 7.2. 不適合性をともなう安全な貯蔵の条件

#### 貯蔵

容器はしっかりと蓋を閉め、乾燥した涼しく換気の良い場所に保管してください。酸性洗剤や酸性薬品の近くに保管しないでください。施錠して保管してください。地域の規制に従って保管してください。元の容器に入れて保管してください。

### 7.3. 具体的なエンドユーザー

#### ばく露シナリオ

適用外

#### その他のガイドライン

適用外

## 8. ばく露管理/人身保護

### 8.1. 制御パラメーター

#### 導出無毒性量 (DNEL) 無影響濃度予測値 (PNEC)

情報なし

情報なし

### 8.2. ばく露管理

#### 工学的管理

特に閉鎖領域では、十分な換気を確保してください。

#### 個人用防護具

##### 目の保護

サイドシールド付き防護眼鏡を使用してください。

##### 皮膚の保護

長袖の作業服を着用してください。

##### 手の保護

保護手袋を着用してください。

##### 呼吸保護

ばく露限度を超える場合には、認定保護マスクを着用してください。

#### 環境ばく露制御値

情報なし

## 9. 物理的特性と化学的特性

9.1. 基本的な物理的特性と化学的特性に関する情報

物理的状态	粉末
外觀	白色
臭気	情報なし
臭気閾値	情報なし
<b>特性</b>	<b>値</b>
pH	> 11
融点/範囲	データなし
沸点/範囲	データなし
引火点	データなし
蒸気圧	データなし
水溶性	可溶性
他の溶媒への溶解性	情報なし
分配係数： n-オクタノール/水	データなし
自然発火温度	データなし
分解温度	データなし
粘度	データなし
爆発性	情報なし
酸化性	情報なし

9.2. その他情報

**10. 安定性と反応性**

10.1. 反応性

データなし

10.2. 化学安定性

安定性 標準状態で安定

10.3. 危険反応の可能性

危険な反応 危険な重合は起こりません。酸性溶液と混合すると塩素が発生する可能性があります。一部の金属（例：アルミニウム）と反応して水素を発生します。  
 危険な本能の危険性

10.4. 避けるべき状態

子供が近づかないように注意してください。

10.5. 不適合材料

不適合材料 酸、軽金属（例：アルミニウム、銅、真鍮、亜鉛メッキ）

10.6. 有害な分解生成物

塩素

**11. 毒性情報**

11.1. 毒物学的影響に関する情報

急性毒性	
吸入	吸入すると有害です。
眼に接触	情報なし
皮膚に接触	情報なし
飲み込み	情報なし

化学名	LD50 経口	LD50 経皮	LC50 吸入
炭酸ナトリウム	2800 mg/kg (ラット)	2000 mg/kg (ウサギ)	2300 mg/m <sup>3</sup> (ラット)
ドデシルベンゼンスルホン酸ナトリウム	= 500 mg/kg (ラット)		= 310 mg/m <sup>3</sup> (ラット) 4 h
シクロロイソシアヌル酸ナトリウム二水和物	500 mg/kg (ラット)	> 5000 mg/kg (ウサギ)	-

刺激性	情報なし
腐食性	重篤な眼の損傷を引き起こします。
感作	情報なし
変異原性	情報なし
発がん性	知見なし
生毒性	情報なし
発生効果	情報なし
特定標的臓器毒性 (STOT) - 単回ばく露	呼吸器への刺激を引き起こす可能性があります。 眠気やめまいを引き起こす可能性があります。
特定標的臓器毒性 (STOT) - 反復ばく露	情報なし
吸引危険性	情報なし

**12. 環境への影響**

**12.1. 毒性学的影響に関する情報**

水生生物に有毒です。水生生物に有害であり、長期的な影響を及ぼします。

化学名	藻類/水生植物	魚類	マイクロトックス	ミジンコ
炭酸ナトリウム		310-1220:96h Pimephales promelas (ファット ヘッドミノー) mg/L LC50 static 300:96h Lepomis macrochirus (ブルー ギル) mg/L LC50 static		265: 48 h Daphnia magna (大ミジンコ) mg/L EC50
ドデシルベンゼンスルホン酸ナトリウム		10.8:96h Oncorhynchus mykiss (ニジマ ス) mg/L LC50 static		
ジクロロイソシアヌル酸ナトリウム二水和物	EC50(Chlorella pyrenoidosa(aglae) クロレラノイドサ (アグラ E)) : <0.5mg/L (ばく 露時間:3h	LC50= 0.25 mg/L (96h)	EC50:51 mg/L (3h) OECD 試験 ガイドライン209	EC50= 0.28 mg/l (48h)

LC50 static : 半数致死濃度の一種で、一定期間の聖地条件下での試験生物の50%が死亡する濃度です。

**12.2. 残留性と分解性**

情報なし

**12.3. 生体内蓄積性**

情報なし

化学名	分配係数
炭酸ナトリウム	1.96
ジクロロイソシアヌル酸ナトリウム二水和物	-0,0056

**12.4. 土壌内の移動性**

情報なし

**12.5. PBTとvPvB評価の結果**

情報なし

**12.6. その他の悪影響**

知見なし

**13. 処分上の注意事項**

**13.1. 廃棄物処理方法**

**残留物の廃棄物 / 未使用製品** 地方自治体の条例に従って廃棄してください。廃棄物を下水に流さないでください。

**汚染梱包材料** 空の容器は地域のリサイクル、回収、または廃棄物処理に回してください。

**14. 輸送上の注意****IMDG/IMO**

14.1. UN番号またはID番号	規制なし
14.2. 適切な輸送名称	規制なし
14.3. 輸送危険性クラス	規制なし
14.5. 環境的危険性	なし
14.4. 梱包グループ	規制なし
14.6. 特別条項	なし
14.7. MARPOLとIBCコード の付録 II に準拠したバルク輸送	情報なし

**ADR/RID**

14.1. UN番号またはID番号	規制なし
14.2. 適切な輸送名称	規制なし
14.3. 輸送危険性クラス	規制なし
14.4. 梱包グループ	規制なし
14.5. 環境的危険性	なし
14.6. 特別条項	なし
14.7. MARPOLとIBCコード の付録 II に準拠したバルク輸送	情報なし

**IATA/ICAO**

14.1. UN番号またはID番号	規制なし
14.2. 適切な輸送名称	規制なし
14.3. 輸送危険性クラス	規制なし
14.4. 梱包グループ	規制なし
14.5. 環境的危険性	なし
14.6. 特別条項	なし
14.7. MARPOLとIBCコード の付録 II に準拠したバルク輸送	情報なし

**15. 適用法令****15.1. 物質や混合物固有の安全、保険、環境に関する規制法律****国際的目録**

日本化学工業協会（JCIA）GHSガイドライン、2012年6月  
JIS Z 7252:2025（「化学品の分類および表示に関する世界調和システム（GHS）」に基づく）  
JIS Z 7253:2025「GHSに基づく化学品の危険有害性情報の伝達」- 表示および安全データシート（SDS）

**国際インベントリー****EINECS/ELINCS**

構成する、すべて化学物質がリストされているか免除されています。

**凡例**

EINECS/ELINCS - ヨーロッパ既存商業化学物質インベントリー/EU届出化学物質リスト

**15.2. 化学薬品安全性評価**

情報なし

**16. その他の情報****第2節と第3節で参照したH声明の全文**

H318 - 重篤な眼障害を引き起こす。  
H332 - 吸入すると有害  
H335 - 呼吸器への刺激を引き起こす可能性がある。  
H336 - 眠気やめまいを引き起こす可能性がある。  
H401 - 水生生物に有害

H412 - 水生生物有害であり、長期的な影響を与えます。

主要参考文献データ源  
www.ChemADVISOR.com/

作成日： 2017年1月17日  
改訂日： 2026年3月23日  
改訂番号： 1.1  
改訂メモ：改訂理由 NITE Japan-GHSによる分類  
製品ID番号の更新 セクションの更新：P声明

#### 免責事項

本安全データシートに記載されている情報は、発行日時点における当社の知識、情報、および理念に基づき可能な限り正確に記載されています。記載されている情報は、安全な取り扱い、使用、加工、保管、輸送、廃棄、および放出に関するガイダンスとしてのみ提供されており、保証または品質仕様として取り扱われることを想定したものではありません。本安全データシートに記載されている情報は、指定された特定の材料にのみ関連しており、本文中に明記されていない限り、他の材料と組み合わせたり、本文で指定していないプロセスにおいて使用された場合は、いかなる 責務も無効とします。

安全シート巻末